

津山工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	情報通信特論
科目基礎情報						
科目番号	0094		科目区分	専門 / 選択		
授業形態	講義		単位の種別と単位数	学修単位: 2		
開設学科	情報工学科		対象学年	5		
開設期	後期		週時間数	2		
教科書/教材	教科書：「デジタル情報学概論」（共立出版株式会社）／参考書：必要に応じて資料を配付する					
担当教員	佐竹伸介（情報）					
到達目標						
学習目的：情報システム，デジタルコンテンツ，サイバービジネスに関する基礎知識を修得する。						
到達目標： 1．情報通信を支える基礎技術を理解する。 2．情報システムに関する基礎知識を理解する。 3．デジタルコンテンツに関する基礎理論を理解する。 4．サイバービジネスに関する基礎知識を理解する。						
ルーブリック						
	優	良	可	不可		
評価項目1	情報通信を支える基礎技術を理解し説明できる。	情報通信を支える基礎技術を理解している。	情報通信を支える基礎技術をおおよそ理解している。	左記に達していない。		
評価項目2	情報システムに関する基礎知識を理解し説明できる。	情報システムに関する基礎知識を理解している。	情報システムに関する基礎知識をおおよそ理解している。	左記に達していない。		
評価項目3	デジタルコンテンツに関する基礎理論を理解し説明できる。	デジタルコンテンツに関する基礎理論を理解している。	デジタルコンテンツに関する基礎理論をおおよそ理解している。	左記に達していない。		
評価項目4	サイバービジネスに関する基礎知識を理解し説明できる。	サイバービジネスに関する基礎知識を理解している。	サイバービジネスに関する基礎知識をおおよそ理解している。	左記に達していない。		
学科の到達目標項目との関係						
教育方法等						
概要	一般・専門の別：専門 学習の分野：情報・制御 必修・履修・履修選択・選択の別：履修選択 基礎となる学問分野：工学／電気電子工学／通信・ネットワーク工学 学科学習目標との関連：本科目は情報工学科学習目標「（２）情報・制御ならびに電気・電子の分野に関する専門技術分野の知識を修得し，情報・通信等の分野に応用できる能力を身につける。」に相当する科目である。 技術者教育プログラムとの関連：本科目が主体とする学習・教育目標は「（Ａ）技術に関する基礎知識の深化，Ａ－２：「電気・電子」，「情報・制御」に関する専門技術分野の知識を修得し，説明できること」であるが，付随的には，「Ｃ－１，Ｃ－２」にも関与する。 授業の概要：デジタル情報社会およびそれを支える技術に関して，講義を行う。					
授業の進め方・方法	授業の方法：講義を中心に，教科書を用いて授業を進める。また，関連する諸技術についても必要に応じて補足説明する。また，理解が深まるよう演習を課す。この授業は後期２時間で実施する。 成績評価方法：２回の定期試験（70％）およびレポート提出状況・内容（30％）により判断する。レポートの提出締め切りは，基本的に課題が与えられた１週間後の授業開始時とする。それ以降は受け付けない。試験には，教科書・ノートの持込を許可しない。					
注意点	履修上の注意：本科目は「授業時間外の学習を必修とする科目」である。１単位あたり授業時間として１５単位時間開講するが，これ以外に３０単位時間の学習が必修となる。これらの学習については担当教員の指示に従うこと。 履修のアドバイス：本科目・「経営と知的財産」・「制御工学II」の３科目から１つを選択して履修する。 基礎科目：３年までの数学各科目，電気磁気学I，II（３年，４），応用数学I，II（４），電子回路（４），情報ネットワーク（４）など 関連科目：情報通信工学（５年），情報理論（５）など					
授業計画						
		週	授業内容	週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	ガイダンス 開講期間の授業時間外の学習内容：授業内容を理解できるように，授業内容に即した問題をレポート課題として課すので，レポートを作成して提出すること。			
		2週	デジタルの概念			
		3週	衛星通信技術と利用法			
		4週	認証技術			
		5週	著作権保護			
		6週	高度情報化社会がもたらす影響			
		7週	情報化具体例１（行政，学校，家庭）			
		8週	（後期中間試験）			
	4thQ	9週	後期中間試験の返却と解答解説，情報化具体例２（医療，福祉）			

		10週	情報化具体例 3（気象，防災）	
		11週	デジタルコンテンツ（パッケージ型とネットワーク型）	
		12週	デジタルコンテンツ（C Gとデジタルシネマ）	
		13週	デジタルコンテンツ（デジタルマップとG I S）	
		14週	サイバービジネス及び復習	
		15週	（学年末試験）	
		16週	学年末試験の解答と解説	

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
----	----	------	-----------	-------	-----

評価割合							
	試験	発表	相互評価	自己評価	課題	小テスト	合計
総合評価割合	70	0	0	0	30	0	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	70	0	0	0	30	0	100
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0